

令和7年5月26日  
教育総務課

## 令和7年第1回区議会定例会及び予算特別委員会における質問について

### 1. 議会日程

#### (1) 令和7年第1回区議会定例会

会 期： 令和7年2月19日（水）～3月27日（木）

① 代表質問 2月19日（水）・20日（木）

② 一般質問 2月20日（木）・21日（金）

#### (2) 令和7年予算特別委員会

審査日程： 令和7年3月6日（木）～3月21日（金）

① 総括質疑 3月6日（木）

② 文教委員会所管質疑 3月17日（月）

③ 補充質疑 3月21日（金）

### 2. 世田谷区のホームページにおける閲覧等

区議会本会議及び予算特別委員会における全ての質問及び答弁については、世田谷区ホームページ上の「世田谷区議会」の「議会中継」又は「会議録検索システム」にて閲覧可能です。

※「会議録検索システム」における質問及び答弁については、予算特別委員会の分は6月上旬公開予定。

※令和7年第1回区議会定例会における教育（文教）領域の主な質問・答弁の要旨については、別紙のとおり。

## 【別紙】

## 令和7年第1回区議会定例会(代表・一般)における教育(文教)領域の主な質問・答弁の要旨

## &lt;代 表&gt;

※敬称略

項目	会 派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
学校の空調設備の適切な更新	自 民	石川 ナオミ	教育政策・生涯学習部長	区は普通教室などの老朽化した空調設備を更新する計画を進めている。猛暑から子どもの命を守るため、当該計画終了後の10年度以降も継続的に設備を更新せよ。	更新計画終了後の新たな計画を早急に取りまとめる。
避難所での温かい食事の提供	公 明	いたい ひとし	教育政策・生涯学習部長	避難所生活を送る上で心身の健康を保つには温かい食事が重要だ。ガスが止まっても提供できるよう、学校の給食調理室にプロパンガスが使える設備を導入せよ。	学校の特殊な調理機器に活用できるかなど検討する。
就学相談の体制の見直し	立憲れ	中山 みずほ	教育総合センター長	就学相談は発達特性のある子どもの支援が目的だが、就学先を判定される場と捉え避ける保護者は少ない。適切な支援につなげるため、相談体制を見直せ。	安心して相談できるよう広報の充実などに取り組む。

## &lt;一 般&gt;

※敬称略

項目	会 派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
教員のメンタルヘルスケア	自 民	坂口 賢一	学校教育部長	児童生徒への指導に関する悩みなどから休職する若手教員は多い。教員が悩みを抱え込まない環境づくりに向け、区はメンタルヘルスケアをどう進めていくのか。	研修の実施や相談体制の整備など学校内外の対策を充実する。
シティズンシップ教育の推進	生 ネ	おの みずき	学校教育部長	社会の構成員が権利や義務を行使し社会参画する力を養うシティズンシップ教育は、指導事例不足等から現場の取組が進まない。教育委員会が主体となり推進せよ。	好事例の共有や教員への意見聴取などの取組を進めていく。
闇バイトから子どもを守る取組	無所属	青空 こうじ	学校教育部長	小中学生が闇バイトに巻き込まれないためには、情報の真偽を見極めて判断する能力を養うことが肝要だ。教育委員会として今後どのような対策を講じるのか。	児童生徒が自らの危機管理意識を高められる取組を進める。

## &lt;一般&gt;

※敬称略

項目	会派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
図書館への学習スペースの整備	世田谷	ひうち 優子	教育政策・生涯学習部長	子どもが集中して勉強できるよう、図書館に学習スペースを整備すべきだ。座席への電源の設置や利用する際のネット予約の導入など、充実した環境を確保せよ。	電源の増設や座席のネット予約の導入など充実に努める。
修学旅行での探究的な学びの推進	立憲れ	みや かおり	学校教育部長	区立校の修学旅行は安易に前例踏襲せず、探究的な学びの場となるよう見直すべきだ。子どもの意見を尊重し、主体性を育む機会が得られる行き先を選定せよ。	探究的な活動となるよう、行き先の選定について指導する。
主権者教育の推進	共産	坂本 みえこ	学校教育部長	子どもの権利を保障する条例を施行する今、人権の尊重と、社会問題について声を上げ、社会を変えるゆたかな主権者教育を推進すべきだ。区の見解を示せ。	主権者としての意識の育成につながる教育の充実に取り組む。
大阪万博修学旅行の見直し	共産	坂本 みえこ	学校教育部長	5校が修学旅行先に選定した大阪・関西万博は会場でメタンガスが爆発するおそれがあり、また個人情報の取扱いも不安だ。子どもの安全を第一に見直しを図れ。	情報収集に努め、実施予定校との情報交換を積極的に行う。
保護者の学びや交流機会の充実	国際	神尾 りさ	教育総合センター長	子育ての知識を学べる講座「すくすくコンパス」は多くの保護者に参加してもらえるよう工夫すべきだ。オンライン配信の実施や飲食を伴う交流機会を創出せよ。	子育ての楽しさを分かち合える仕組みづくりなどに取り組む。
校庭への人工芝の導入	自民	加藤 たいき	教育政策・生涯学習部長	区は2月の常任委員会で八幡小と松沢中の改築整備方針を示した。校庭の整備に当たっては、水はけがよく雨天時でも使用できる全天候型の人工芝を導入せよ。	関係者の意見などを踏まえながら、舗装の在り方を検討する。
学校での飼育動物の適切な管理	維新	若林 りさ	学校教育部長	学校飼育動物における特に長期休暇中の管理体制の整備を求める。愛知県の獣医師会では動物を貸与し、預かる事業を実施している。同様の仕組みを導入せよ。	事業の実績を把握するなどして学校で導入が可能か検討する。
インクルーシブ教育の推進	立憲れ	桜井 純子	区長	障害の有無にかかわらず共に学ぶインクルーシブ教育は子どもの大切な権利である。当該教育を推進するガイドラインの運用開始に当たり区長の意気込みを示せ。	教育委員会と連携しながら学校現場の変革を目指していく。

## &lt;一般&gt;

※敬称略

項目	会派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
インクルーシブ教育の支援体制	立憲れ	桜井 純子	教育総合センター長	インクルーシブ教育を推進するには教育支援チームが特別支援教育との違いを捉えて活動することが重要だ。スーパーバイザーを設置しチームの知識向上を図れ。	スーパーバイザーからの継続的な助言により専門性を高める。
教育の無償化の更なる推進	共産	たかじょう 訓子	学校教育部長	全ての子どもの教育機会を担保するため、教育の無償化を一層推進すべきだ。特に保護者の負担感が大きい制服や補助教材、修学旅行などの無償化を実現せよ。	教育所管と区長部局が連携し国の動向も見て慎重に検討する。
英語スピーキングテストの中止	共産	たかじょう 訓子	学校教育部長	公立中を対象に都が行う英語スピーキングテストは、音漏れや機器の不具合が指摘されるなど、問題ばかりで中止すべきだ。区長から都に対し十分な検証を求めよ。	問題点を整理し、必要に応じて区長会などで改善を要望する。
デジタル教科書の活用方針	自民	宍戸 三郎	教育総合センター長	デジタル教科書は英語の発音確認や文字を拡大できるなどの利点がある一方、子どもの健康面や学習効果に不安が残る。区は今後どのように取り扱っていくのか。	デジタルと紙の教科書の利点を生かして効果的に使い分ける。
授業時間の短縮に伴う区の対応	自民	宍戸 三郎	学校教育部長	国は学習指導要領の改訂に合わせて小中学校の授業時間を5分短縮し、余剰時間を学校の裁量で柔軟に運用できる仕組みを検討中だ。余剰時間の活用方針を示せ。	地域が持つ教育力を生かした取組を充実させていく予定だ。